

……上方講談ニューウエーヴ◎旭堂南湖(きよくどう・なんこ)と高学歴落語家◎笑福亭たまが、今年も藍住町に降臨!……天に竹林寺、地に少林寺、落語界に笑福亭たま、講談界に旭堂南湖あり!……

笑福亭たま◎旭堂南湖・二人会 in 藍住町 ⑤

【落語&講談】 ◆落語 憧れの人間国宝 ほか一席(お楽しみ) ◆講談 東玉 とうぎよくと伯円 はくえん ほか一席(お楽しみ)



▼笑福亭たま 1975年1月6日大阪府貝塚市生まれ。本名辻俊介。血液型B型★1998年京都大学経済学部卒業後、笑福亭福笑に入門する。芸名の「たま」は実家がピリヤード場を経営していること由来する●落語界初の京都大学出身者として注目を集める実力派■この数年、近畿圏ローカルのテレビやラジオのレギュラー番組出演のほか、民放やNHKの番組に出演するなど、活躍中■平成二十三年度(な)にわ芸術祭新進落語家競演会新人賞◎受賞◆旭堂南湖(きよくどう・なんこ) 1973年8月31日兵庫県宝塚市生まれ。大阪芸術大学大学院卒。九九年三代目旭堂南陵に入門、八番目の弟子となる■「上方講談ニューウエーヴ」「上方講談界のプリンス」の異名を持つ★古典講談の継承、探偵講談の復活、新作講談の創造に意欲的に取り組む。二〇一〇年(文化庁芸術祭新人賞)受賞。令和三年度(滋賀県文化奨励賞)受賞▼嘶家はなしか連で頻繁に阿波踊りに参加する等徳島と縁が深い●一〇年春には歩き遍路で四国八十八か所参りを敢行した▼二〇二三年三月、竹書房文庫から『滋賀怪談 近江奇譚』を刊行。また、同年四月、徳島県藍住町での《たま・南湖二人会》で「賀川豊彦一代記」を日本初演。どちらも大きな話題を集めた
入場料●大学生・一般 前売二〇〇〇円(当日二五〇〇円)……小・中・高校生 前売一〇〇〇円(当日一五〇〇円)……★電話予約もOKです(↓小西迄)〇八〇・六三八六・二九四六

2023年 四月二十六日(日)午後二時半開演(二時開場) 全席自由 ◆藍住町総合文化ホール◎大ホール

主催・問合せ●たま・南湖二人会実行委員会(小西) TEL〇八〇・六三八六・二九四六 会場所在地●徳島県板野郡藍住町奥野字矢上32-1(藍住町商工会館そば) 共催●藍住町総合文化ホール
◎前売券は藍住町総合文化ホールで買えます。ホールに行けない人、遠方の方は、気軽に小西迄お電話下さい。前売料金で入場できるように予約対応させていただきます。(小西)〇八〇・六三八六・二九四六